

2025年09月 イーアイデム会員対象アンケート結果

TOPICS

53.3%の人が「規律性」にかなり自信があると回答

株式会社アイデム

メディアソリューション事業本部 データリサーチチーム

調査名

- ▶【イーアイデム会員限定】お仕事探しに関するアンケート

調査目的

- ▶現在の求職者の状況を把握し、今後のサービス向上・商品開発につなげる

調査対象

- ▶総合求人サイト「イーアイデム」の会員で、2025/09/01～2025/09/30の期間にイーアイデムから何らかの求人に応募した人

調査期間

- ▶2025/09/02～2025/10/05（34日間）

調査方法

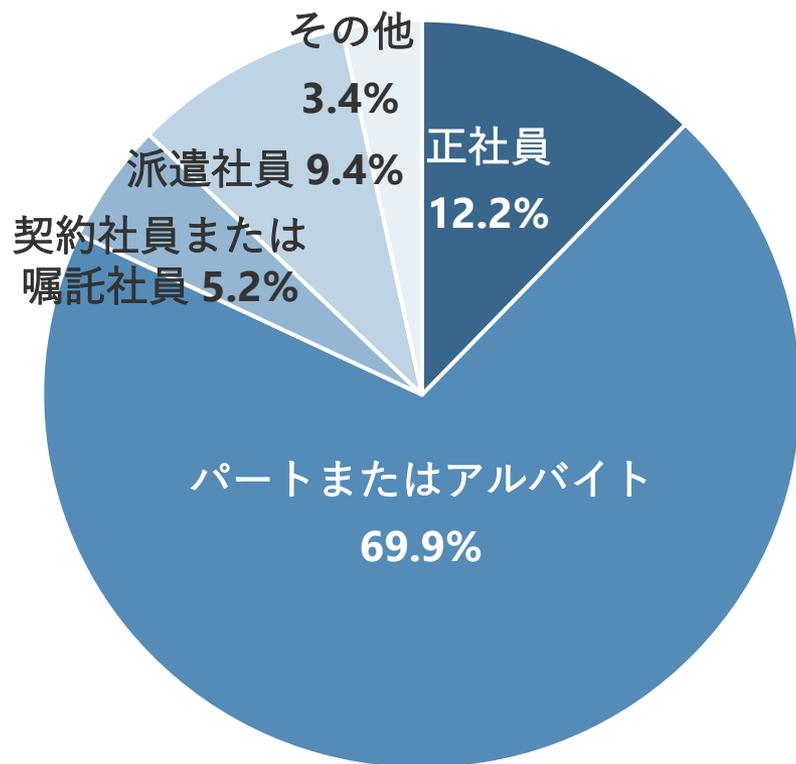
- ▶インターネットリサーチ

有効回答数

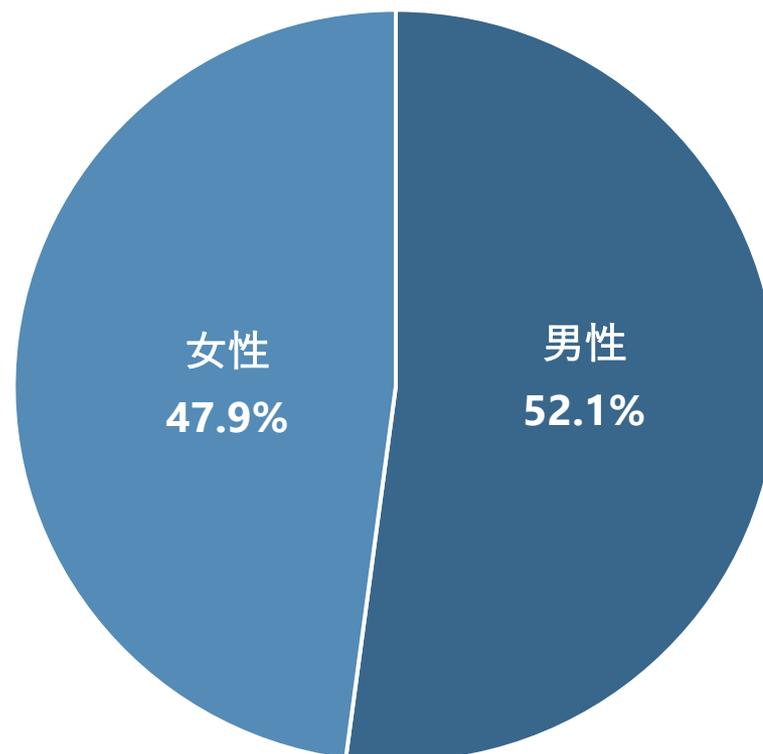
- ▶501件

※調査結果は四捨五入のために合計が100%にならない場合があります

希望する雇用形態



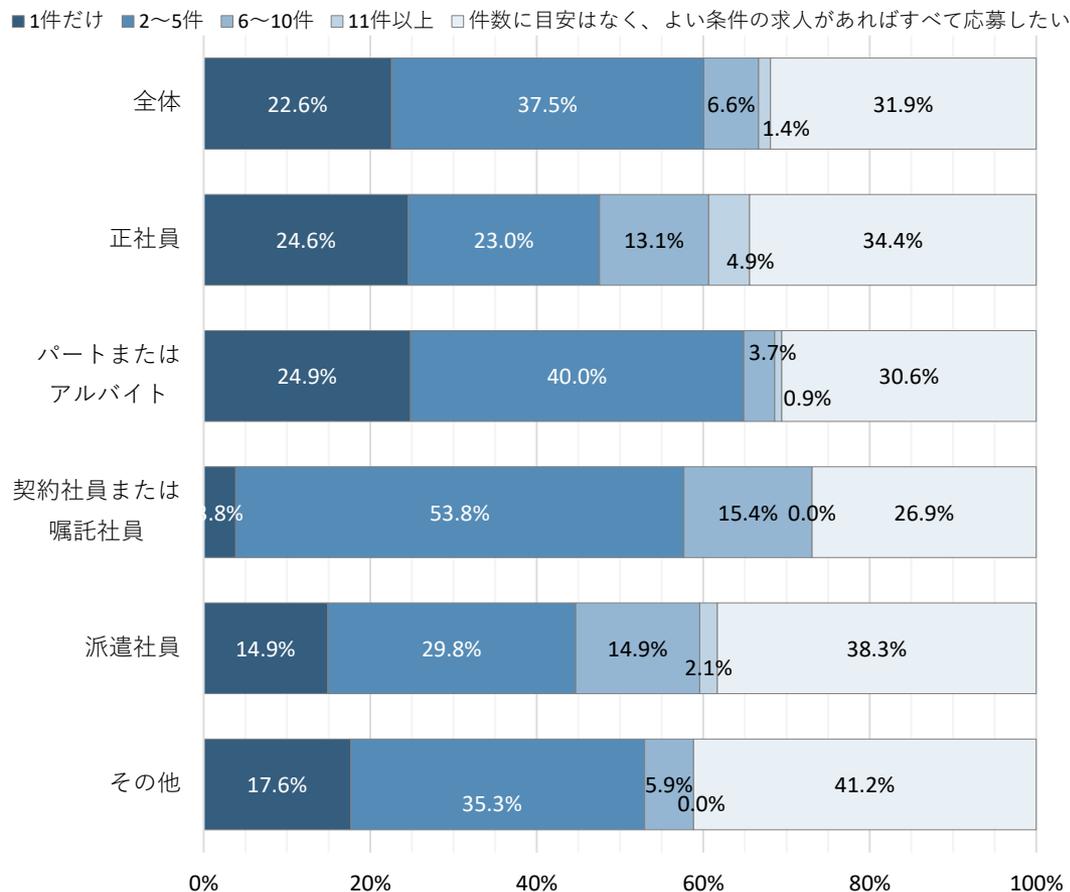
性別



イーアイデムに掲載された求人に応募した人に、今回の求職活動期間の中で、求人に応募する件数の目安があるかどうかをきいた。全体では、「2～5件」が最も多く37.5%、次いで「件数に目安はなく、よい条件があればすべて応募したい」が31.9%、「1件だけ」が22.6%、「6～10件」が6.6%、「11件以上」が1.4%となった。「1件だけ」以外を選んだ割合は全体の約8割となった。

希望雇用形態別にみると、「パートまたはアルバイト」では「2～5件」応募するとした割合が40.0%、「1件だけ」が24.9%となり、応募件数に目安を設けて活動している人が多い。

今回の求職活動期間の中で、
およそ何件ほど応募しようと思いますか。



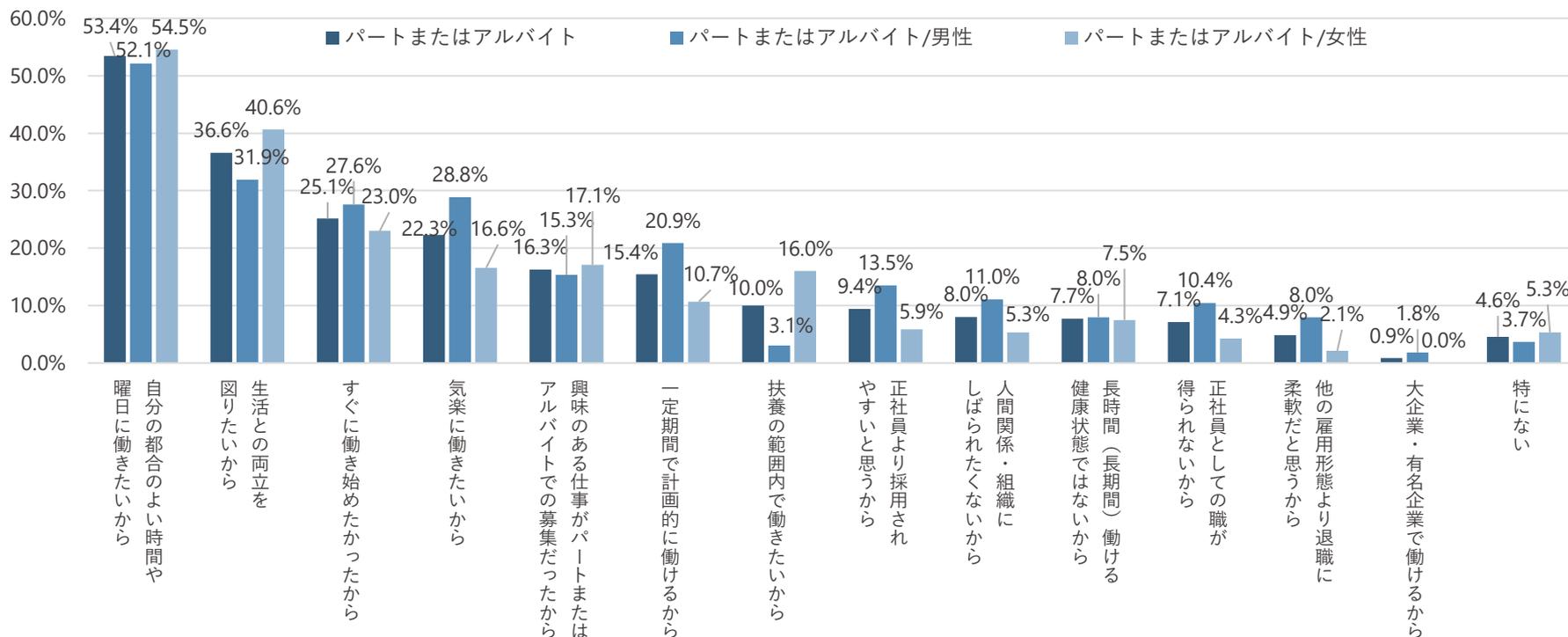
パート・アルバイトを希望する理由

イーアイデムに掲載された求人に応募した、パートまたはアルバイトを希望する人に、なぜその雇用形態を希望するのかをきいた（複数回答）。最も多かったのは「自分の都合のよい時間や曜日に働きたいから」で53.4%、次いで「生活との両立を図りたいから」が36.6%、「すぐに働き始めたかったから」が25.1%となった。

性別との関係を見ると、「男性」のほうが「女性」よりも「気楽に働きたいから」が12.2pt、「一定期間で計画的に働けるから」が10.2pt高くなった。計画的に、無理のない範囲での就労を希望する人が多いようだ。

一方、「女性」のほうが「男性」よりも「扶養の範囲内で働きたいから」が12.9pt、「生活との両立を図りたいから」が8.7pt高くなった。限られた範囲の中で働くことのできるスタイルを探していることがわかる。

パートまたはアルバイトを希望する理由は何ですか。当てはまる選択肢をすべて選んでください。



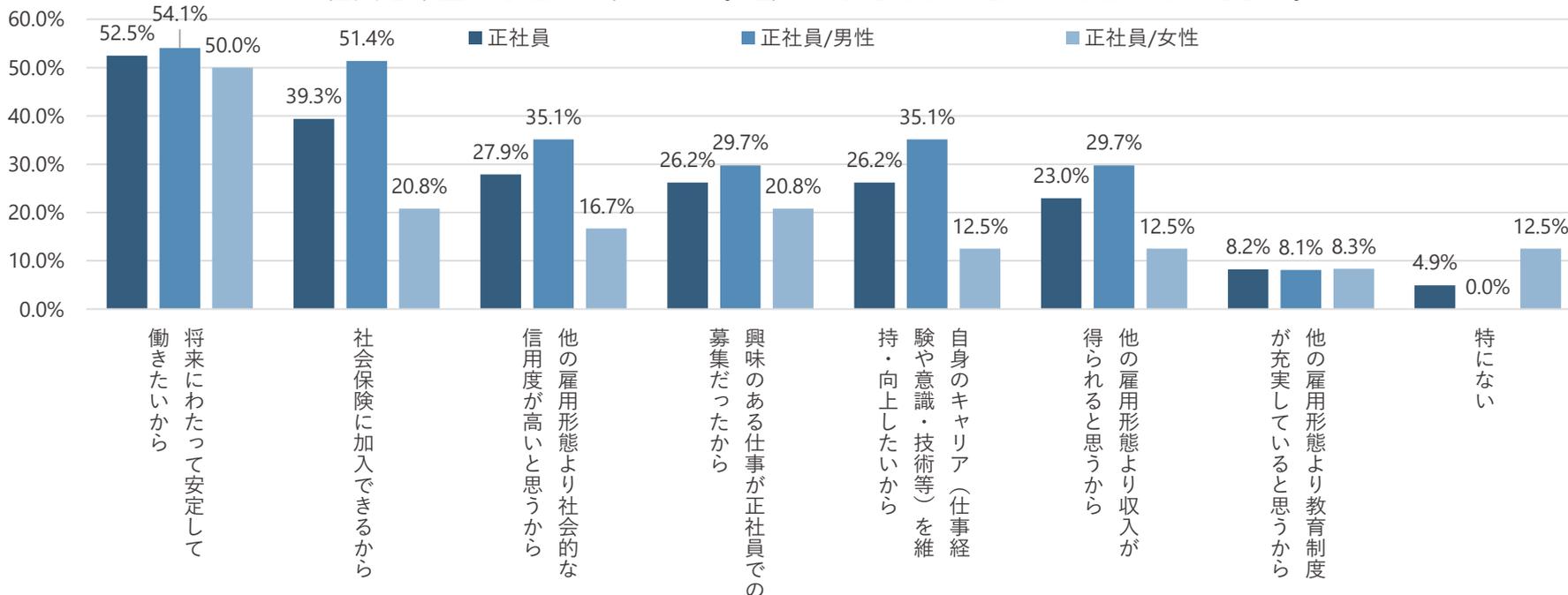
正社員を希望する理由

イーアイデムに掲載された求人に応募した、正社員雇用を希望する人に、なぜ正社員を希望するのかをきいた（複数回答）。最も多かったのは「将来にわたって安定して働きたいから」が52.5%、次いで「社会保険に加入できるから」が39.3%、「他の雇用形態より社会的な信用度が高いと思うから」が27.9%となっている。

性別との関係を見ると、「男性」のほうが「女性」よりも「社会保険に加入できるから」が30.6pt、「自身のキャリアを維持・向上したいから」が22.6pt、「他の雇用形態より社会的な信用度が高いと思うから」が18.4pt高くなった。保障や成長できる環境のほか、雇用形態からイメージされる周囲の印象も重要と考えているようだ。

一方、「女性」のほうが「男性」よりも5pt以上高くなった項目は見られなかった。

正社員を希望する理由は何ですか。当てはまる選択肢をすべて選んでください。



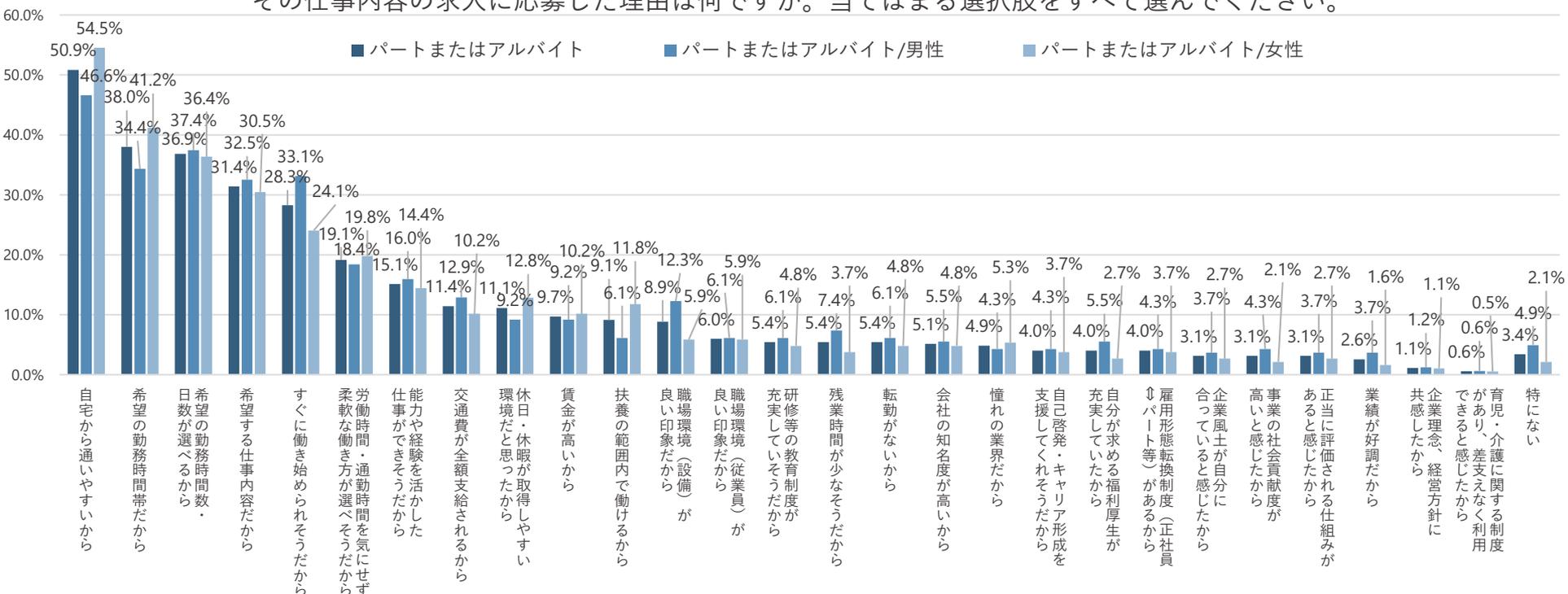
求人に応募した理由（パート・アルバイト希望の場合）

イーアイデムに掲載された求人に応募した、パートまたはアルバイト雇用を希望する人に、自身が応募した求人を選んだ理由をきいた（複数回答）。最も多かったのは「自宅から通いやすいから」で50.9%、次いで「希望の勤務時間帯だから」が38.0%、「希望の勤務時間数・日数が選べるから」が36.9%となった。限られた時間の中で就労をしたいことから、通いやすさも同時に意識していることがわかる。

性別との関係を見ると、「男性」のほうが「女性」よりも「すぐに働き始められそうだから」が9.0pt、「職場環境（設備）が良い印象だから」が6.4pt高くなった。仕事をする場所の設備にも目を向けている人が一定数いるようだ。

一方、「女性」のほうが「男性」よりも「自宅から通いやすいから」が7.9pt、「希望の勤務時間帯だから」が6.8pt、「扶養の範囲内で働けるから」が5.7pt高くなった。

その仕事内容の求人に応募した理由は何ですか。当てはまる選択肢をすべて選んでください。



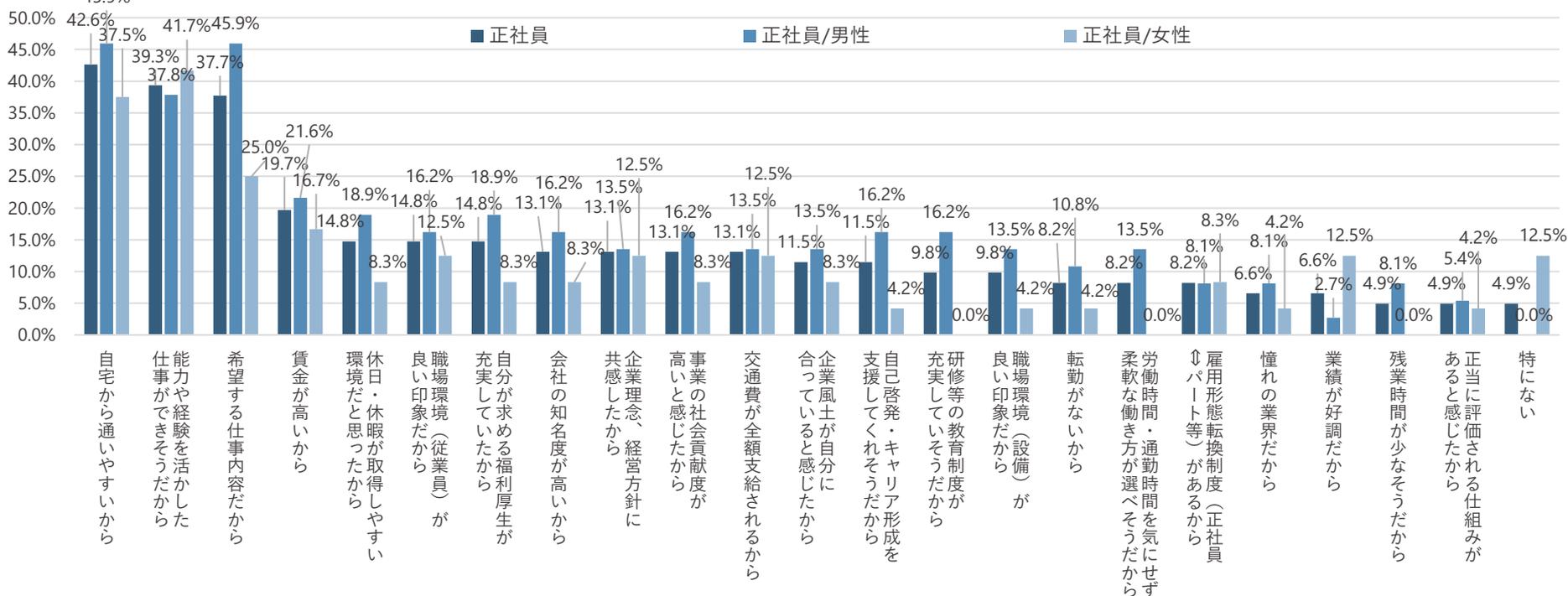
求人に応募した理由（正社員希望の場合）

イーアイデムに掲載された求人に応募した、正社員雇用を希望する人に、自身が応募した求人を選んだ理由をきいた（複数回答）。多かったのは「自宅から通いやすいから」が42.6%、「能力や経験を活かした仕事ができそうだから」が39.3%、「希望する仕事内容だから」が37.7%となった。

性別との関係を見ると、「男性」のほうが「女性」よりも「希望する仕事内容だから」が20.9pt、「研修等の教育制度が充実しているから」が16.2pt、「労働時間・通勤時間を気にせず柔軟な働き方が選べそうだから」が13.5pt高くなった。仕事の内容で応募する求人を見定めている人が多いようだ。

一方、「女性」のほうが「男性」よりも「業績が好調だから」が9.8pt高くなった。応募企業の成長見込みなども考慮している人が一定数いるようだ。

その仕事内容の求人に応募した理由は何ですか。当てはまる選択肢をすべて選んでください。



経済産業省では、職場や地域社会で多様な人々と仕事をし
ていくために必要な基礎的な力を、社会人基礎力として定義
している。社会人基礎力は、3つの能力、12の能力要素から
なる。イーアイデムから求人に応募した人に、自分の社会人
基礎力をどう評価するかを聞いた。

「かなり自信がある」の割合が最も高かったのは「規律
性」の53.3%、次いで「傾聴力」の36.3%、「柔軟性」の
29.7%となった。

「全く自信がない」の割合が最も高かったのは「働きかけ
力」の4.0%、次いで「想像力」および「ストレスコントロー
ル力」が3.2%、「計画力」が3.0%となった。

※社会人基礎力12の能力要素

主体性：物事に進んで取り組む力

働きかけ力：他人に働きかけ巻き込む力

実行力：目的を設定し確実に行動する力

課題発見力：現状を分析し目的や課題を明らかにする力

計画力：課題の解決に向けたプロセスを明らかにし準備する力

創造力：新しい価値を生み出す力

発信力：自分の意見をわかりやすく伝える力

傾聴力：相手の意見を丁寧に聞く力

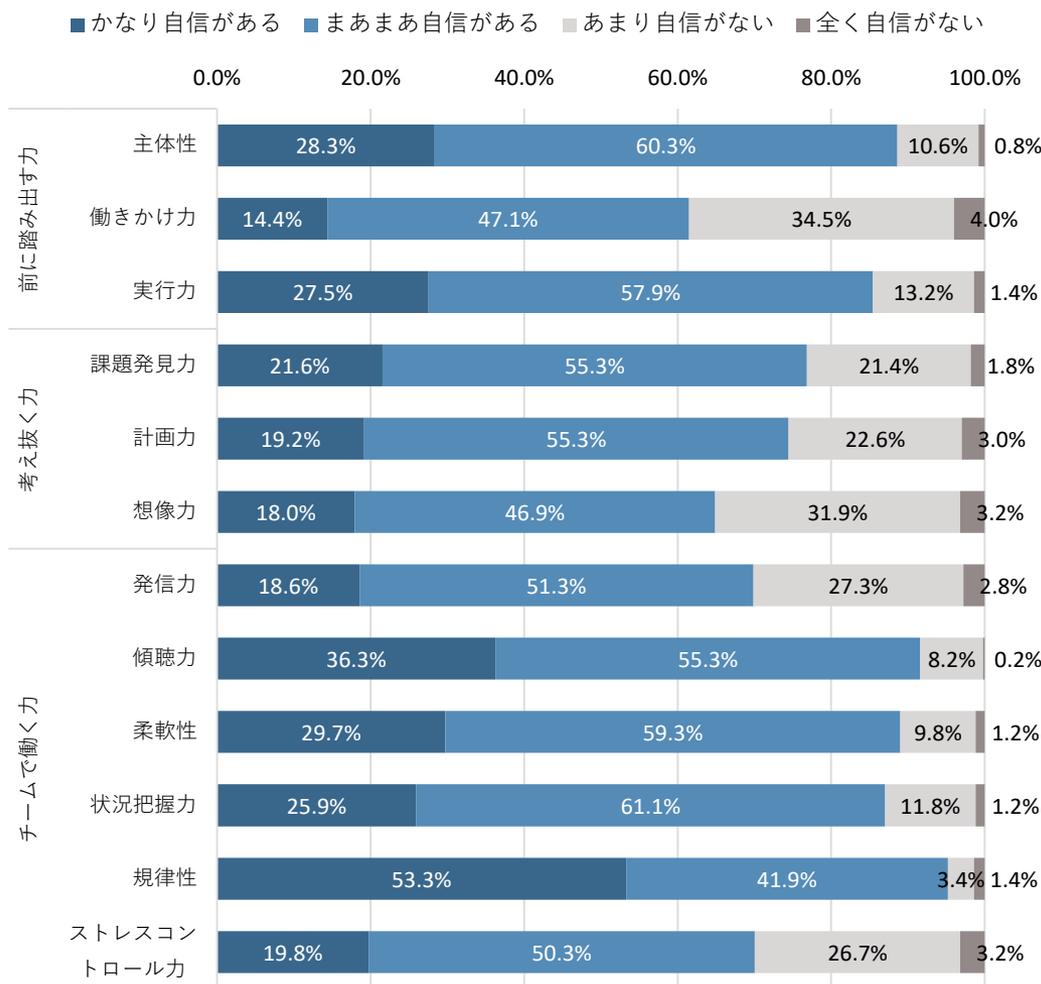
柔軟性：意見の違いや立場の違いを理解する力

状況把握力：自分と周囲の人々や物事との関係性を理解する力

規律性：社会のルールや人との約束を守る力

ストレスコントロール力：ストレスの発生源に対応する力

あなたは、ご自身の以下の能力について、どのように評価していますか。



2020年11月に実施した同様の質問と結果を「かなり自信がある」と「まあまあ自信がある」の合計で比較した。

12の能力要素について、大きな傾向に変化は見られなかったが、2020年11月調査時よりも2025年9月調査時の結果のほうが高い割合になっている能力が多くみられる。最近の求職者傾向として、約5年前の求職者よりも自分の社会人基礎力に自信がある人が多いようだ。5年前は新型コロナウイルス感染状況が深刻で人々は活動を制限されていた頃だったので、活動量の増加が自信につながっているのかもしれない。

能力要素を個別にみると、特に「ストレスコントロール力」では「自信がある 計」は2020年11月調査時は57.0%だったが、2025年9月調査時は70.1%となり、13.1pt高い結果となった。このほか、「計画力」「想像力」「発信力」についても5pt以上割合が高くなった。一方、「主体性」「実行力」「傾聴力」「柔軟性」「状況把握力」「規律性」については、5年前の結果と比較しても大きな差は見られなかった。

